

此の通り行はせ給ふ事一母子を配布して余社ノ
立派に針を刺して正に此ノ常ノ所ノ智徳ノ向上ト
能く事ノ増進ヲ希ミシテアリキ

2. 借債者側から

電正年久徳三

- (イ) 此等初、電正余社中心トナリテ勢弱ノ形ナリテ之ヲ
要知ヲ提出(前) 振込セシムルヤ要知書ニ改メテ
提出 扱ント同文ノ之ノ形トナリテ提出シテ
漸次全社上ノ定気ヲ振擡シテキ 左列各条ト
提携シテ山崎ニ至ル全社中心トナシテ
(ロ) 要知書提出ノ干シハ、切實ニ之を青柳中心トナシテ
トモトモ住友ノ振擡ヲ、一切是等切實トシテ大借債ノ永固爲メ

別リテ要知書提出トシテ要知ノ不立ナリトナリテ切
ルノ態度ニ出テ 同知ヲ大ナシシムル方策トシテ

(イ) 七月五日 神戶常備隊名簿(簿ノ表ニテ切リ久
為代表トナリ 川崎、三菱、神戶製鋼社、及ビ印刷

社名ホニ対シ 横割理名簿記送部ナリトナリ行也

(ロ) 七月十日ハ 同文原ニテ 神戶ノ大市蔵送部
ヲ奉行シ 天下ノ視聽ヲ集ムルト共ニ

一大改定方法ヲ備じ 三菱及神戶側ト共ニ
切込ヲ備ケテ之ニ定進スルノ策ヲトシ

(ハ) 此等切實、先ツ電氣正信印ヲ、始メ漸次印刷
部ニ他工切ニ及ボシ 七月七日ヨリ 定例印刷

部ニ切込ヲ 印刷部ニ切込ニテ之ヲ切込トナシ
切込上切書上ニ切込